



大学経営・情報化戦略分科会

【年間活動テーマ】「大学事務の構造改革」⇒「ワークスタイル変革」
～最初の一步を踏み出すために～

第1回活動報告

日 時：2018年7月20日(金)13:00～17:30
場 所：富士通デジタル・トランスフォーメーション・センター
出席者：27名
研修テーマ：「ICTは働き方改革の救世主となりえるか？」

1. 研修内容

第1回は、研修テーマを「ICTは、働き方改革の救世主となりえるか？」とし、会員の皆様と一緒に取り組みたいと考えます。

ICT技術の活用は「働き方改革」の前提となる業務効率化の手段として必ず取り上げられますが、検討レベルに留まり、実際の導入まで至らない大学も多いのではないのでしょうか。この原因としては、「(慣れたやり方)を変える」ことへの拒否感、当該成果指標策定とその測定の難しさ等が考えられますが、その壁を乗り越え、成功事例を積み上げることが、全学のベクトルを「改革」に向かわせる要件となります。今回はペーパーレス化による事務省力化といった事例や最近注目されている「RPA (Robotics Process Automation)」の他業種事例を参考にいただき、現実には抱えている課題を踏まえ、大学事務におけるICT技術の応用可能性と進め方について共創する予定です。

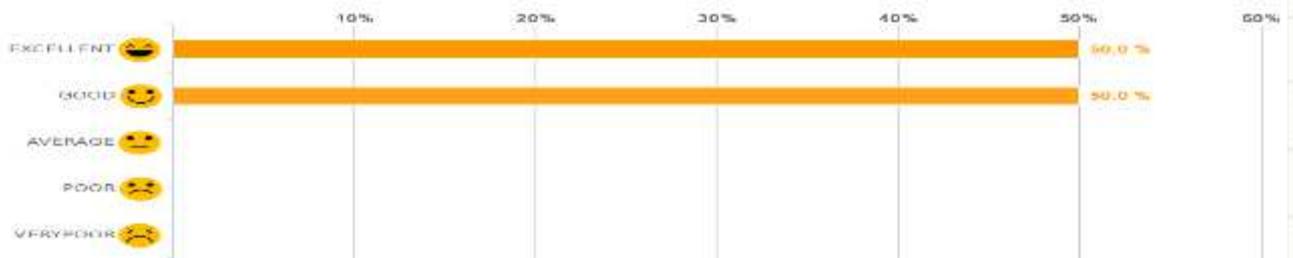
2. スケジュール

13:00～13:10	全体会 (連絡事項、事務連絡)
13:10～13:50	事例紹介 「CSLにおけるRPAの活用について」 富士通コミュニケーションサービス(株) ソリューション本部
13:50～14:30	事例紹介 「ペーパーレス化で事務の負担 (無駄な時間) を減らす」 千葉工業大学 入試広報部 高沼 憲昭様
14:50～17:00	グループワーク 「イヤ・ムダ仕事を無くしていくために何ができるか？」 ファシリテータ 分科会幹事 福森 幸久
17:00～17:30	まとめと講評・閉会
18:00～	情報交換会

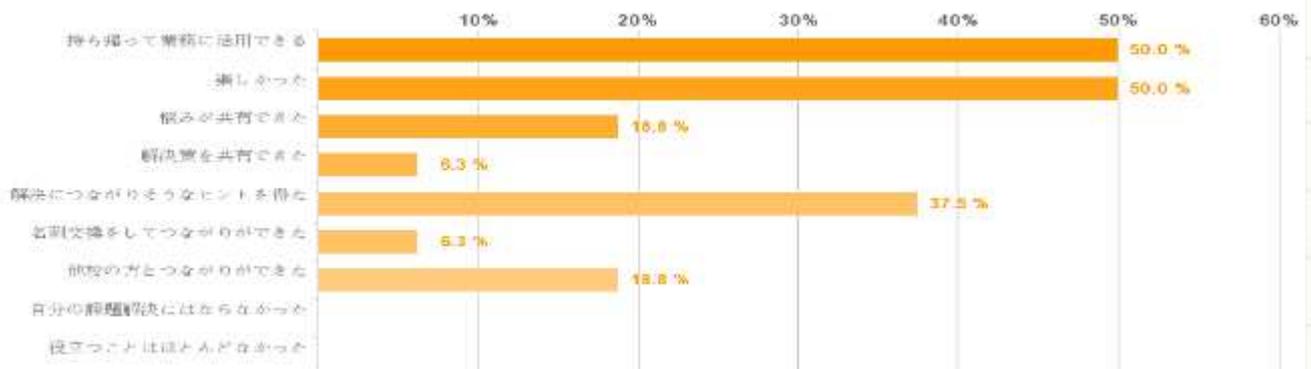


3. アンケート結果【回答率94%】(回収数16/17)

【Q1】今回の分科会についてお答えください。



【Q2】それはなぜか理由をお答えください(複数回答可)。



【Q3】今回の分科会に関するご意見・ご感想があればご自由にご記入ください。

- ・前向きな意見が多く非常に有意義であった
- ・本日のファシリテータがよかった。
- ・大学、会社を超えてディスカッションができて勉強になった。
- ・日々思っていることがディスカッションで明確になりとてもよかった。CS研すごいです。
- ・大学側の悩みが深堀ができた。
- ・大学様の抱えている課題を知る大変良い機会となった。

【Q4】今後、分科会で扱ってほしいテーマや、施設見学・事例・ワークショップなど内容についての案やご意見がありましたらご記入ください。

- ・引き続きRPAやテレワーク等の働き方改革のテーマを扱ってほしい。
- ・AI、RPAの活用例。富士通フォーラム主要展示紹介の説明や勉強会。
- ・働き方改革の事例を法規含めてあるとよい。
- ・シスコの働き方改革、施設見学の希望があればご案内可能です。

【Q5】CS研の運営や活動等に関するご意見やご感想がありましたらご記入ください。

- ・ペーパーレスで実行(運営)できるようにしてほしい。

4. 参加校 [11校12名] ・賛助企業[8社15名]・参加総数27名

関西大学[1]
関東学院大学[1]
産業能率大学[1]
芝浦工業大学[1]

神田外語大学[1]
清泉女子大学[1]
聖学院大学[2]
千葉工業大学[1]

中部大学[1]
日本工業大学[1]
立教大学 [1]
シスコ [2]

インフィニテック [1] 富士通FOM [2]
京セラドキュメントソリューションズ [2]
東通産業株[1]
富士通FIP [5] 富士通CSL [2]

5. 所感

- ・参加者の当該研修テーマへの意識が高く、討議内容、課題整理(アウトプット)も大変質が高かったと評価された。
- また、各賛助会員様のソリューションネタ提供に感謝したい。(事務局)